

11:17 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20373報)

2019年10月19日 11時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時39分、J1タンクエリア北側の外堰に設置されている発電機の受けパンおよび周辺に、油が浮いている状況を発見した協力企業作業員から緊急対策本部に連絡がありました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時39分 ・発生場所 J1タンクエリア北側 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 確認中 ・拡大防止処置 確認中 ・漏えい継続の有無 確認中 ・双葉消防本部への連絡時刻 10時48分(一般回線) <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12:23後 1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20374報)

2019年10月19日12時13分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20373報でお知らせした、J1タンクエリア北側の外堰内の油漏れについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漏えい範囲 約30cm×40cm ・拡大防止処置 吸着マットを設置 ・漏えい継続の有無 なし <p>本事象については、11時40分に消防署により「油の漏えい事象」と判断されました。漏えいした油は、吸着マットにて回収を実施しました。</p> <p>【公表区分：E統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有 (無)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:52 受 1/9

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20375報)

2019年10月19日15時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [10月19日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 10月18日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 10月18日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 10月18日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 10月14日~16日、18日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 10月18日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、10月20日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 10月14日] <p>【公表区分: その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

(重要事項)
 各社設備については、地震やその他の異常事態の発生を察知して、通常の使用状態を維持し、必要に応じて適切な対応を講じている。また、必要に応じて、適切な対応を講じている。また、必要に応じて、適切な対応を講じている。また、必要に応じて、適切な対応を講じている。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年10月19日 11:00現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 16 m ³ /h ※6 CS系: 00 m ³ /h ※6 (10/19 11:00 現在)	給水系: 20 m ³ /h ※6 CS系: 25 m ³ /h ※6 (10/19 11:00 現在)	給水系: 20 m ³ /h ※6 CS系: 25 m ³ /h ※6 (10/19 11:00 現在)	給水系: 20 m ³ /h ※6 CS系: 25 m ³ /h ※6 (10/19 11:00 現在)
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 26.4 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.3 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 26.2 °C (10/19 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 29.1 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 26.7 °C (10/19 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 29.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 28.2 °C (10/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 26.6 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.3 °C (10/19 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 30.4 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 28.8 °C (10/19 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 29.6 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 27.7 °C (10/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.19 kPa g (10/19 11:00 現在)	2.57 kPa g (10/19 11:00 現在)	0.40 kPa g (10/19 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.81 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 14.13 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/19 11:00 現在)	RPV-A: 13.67 Nm ³ /h RPV-B: - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/19 11:00 現在)	RPV: 17.08 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/19 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.4 m ³ /h (10/19 11:00 現在)	18.19 Nm ³ /h (10/19 11:00 現在)	21.26 Nm ³ /h (10/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (10/19 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.03 vol% (10/19 11:00 現在)	A系: 0.15 vol% B系: 0.14 vol% (10/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.40E-04 Ba/cm ³ 換出限界値 3.80E-04 Ba/cm ³ B系: 指示値 1.06E-03 Ba/cm ³ 換出限界値 3.60E-04 Ba/cm ³ (10/19 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 換出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 換出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (10/19 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 換出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 換出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ (10/19 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	25.8 °C (10/19 11:00 現在)	25.2 °C (10/19 11:00 現在)	25.2 °C (10/19 11:00 現在)	※5 (10/19 11:00 現在)
FPC 水位	360 m (10/19 11:00 現在)	4.01 m (10/19 11:00 現在)	3.08 m (10/19 11:00 現在)	670 X100mm (10/19 11:00 現在)

(計測値に関する情報)
 ※1: 原子炉格納容器内の水素濃度は、0.00vol%と比較する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2: 原子炉格納容器内の放射能濃度は、Xe135の濃度を比較する。
 ※3: 空素吸入流量は、原子炉格納容器内の空素吸入流量を比較する。
 ※4: 空素吸入停止中
 ※5: 4号機空素吸入停止中
 ※6: 作業に伴い、原子炉注水系統停止中

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 10/19)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年10月18日 7時30分	2019年10月18日 7時47分	2019年10月18日 8時07分	2019年10月18日 8時13分	2019年10月18日 8時20分	2019年10月18日 8時35分	2019年10月18日 9時40分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (8. 2)	ND (6. 8)	ND (3. 9)	ND (5. 2)	ND (4. 2)	ND (5. 5)	ND (2. 7)
Cs-134 (約2年)	21	12	ND (3. 2)	ND (5. 7)	ND (4. 8)	ND (5. 6)	ND (3. 6)
Cs-137 (約30年)	300	150	ND (3. 4)	ND (3. 8)	ND (4. 7)	ND (5. 6)	ND (3. 0)

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/9

2019年10月19日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (9/29 to 10/18) and I-131 concentration (Bq/L) for various monitoring points (1-9).

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (9/29 to 10/18) and CS-134 concentration (Bq/L) for various monitoring points (1-9).

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (9/29 to 10/18) and CS-137 concentration (Bq/L) for various monitoring points (1-9).

- 測定箇所
①4号7/8建屋南東
②プロセス主棟屋北東
③プロセス主棟屋南東
④プロセス主棟屋南西
⑤雑固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハンカ屋 屋南西
⑦焼却工伴建屋 西側
⑧雑固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハンカ屋南東

※I-131はサンプリング・測定を省略していないことを示す。
※⑥は④が採取できなかったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/25~)
※⑧を過期で測定(2011/5/30~)
※⑨は追加で測定(2011/8/2~)
※追加は検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。
※1 悪天候により採取中止
※2 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2019年10月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

5/9

単位: Bq/L

A排水路		物揚場排水路	
採取日	10月18日	10月18日	
採取時刻	7:50	7:55	
降雨量(mm/日)	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.66)	ND(0.75)	
Cs-137(約30年)	12	4.3	
全β	17	6.5	
H-3(約12年)	-	-	

単位: Bq/L

K排水路		BC排水路	
採取日	10月18日	10月18日	
採取時刻	6:00	6:55	
降雨量(mm/日)	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	1.2	ND(0.60)	
Cs-137(約30年)	28	ND(0.88)	
全β	35	7.8	
H-3(約12年)	-	-	

* 測定対象外の項目は「-」と記す。
* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年10月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)															
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(甲)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17	
採取時刻	8:17	8:08	7:10	7:48	7:56	7:22	7:39	8:01	7:03	8:05	7:15	7:41	7:03	7:51	7:29	
塩素(単位: ppm)	ND(2.9)	ND(0.42)	ND(0.32)	ND(0.38)	ND(0.32)	ND(0.33)	ND(0.31)	1,600	91	—	ND(0.54)	31	ND(0.40)	2.8	ND(0.41)	
Cs-134(約2年)	30	ND(0.49)	ND(0.50)	ND(0.45)	ND(0.40)	ND(0.43)	ND(0.42)	22,000	1,300	—	1.2	490	0.77	44	ND(0.54)	
Cs-137(約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	22	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	
その他																
γ																
全β	82	ND(13)	ND(13)	ND(13)	59	ND(13)	34,000	170,000	9,300	44	12	1,600	35,000	19,000	69,000	
H-3(約12年)	14,000	11,000	320	ND(110)	23,000	13,000	42,000	1,900	4,200	330	1,100	30,000	2,800	460	31,000	
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)															
	12号機 ウエルポイント 汲み上げ水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(甲)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	23号機 改修ウエル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(甲)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水	
採取時刻	10月15日					10月16日										
塩素(単位: ppm)	7:17					7:46										
Cs-134(約2年)	ND(0.90)					ND(0.31)										
Cs-137(約30年)	7.8				1.0											
その他	ND				ND											
γ																
全β	190,000				220											
H-3(約12年)	15,000				690											
Sr-90(約29年)	—				—											

* 本枠内が今回公表データ。他は10月15日、16日、17日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

6/9

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							10月18日 7:39	10月18日 8:09		10月18日 7:14	10月18日 7:04	10月18日 7:51	10月18日 7:22	10月18日 8:00	10月18日 7:28
塩素(単位: ppm)										52					
Cs-134(約2年)							ND(0.34)	1,300			ND(0.44)	24	ND(0.49)	4.4	ND(0.43)
Cs-137(約30年)							ND(0.44)	20,000			0.59	360	ND(0.58)	60	ND(0.53)
その他							ND	16			ND	ND	ND	ND	ND
γ															
全β							34,000	130,000		40	16	1,600	30,000	16,000	66,000
H-3(約12年)							分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2.3号機改修ウエル及び上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3.4号機改修ウエル及び上げ水
採取時刻						10月18日 7:59	10月18日 8:10							
塩素(単位: ppm)							480							
Cs-134(約2年)						0.68	ND(0.26)							
Cs-137(約30年)						6.5	0.82							
その他						ND	ND							
γ														
全β						290	360							
H-3(約12年)						分析中	分析中							
Sr-90(約29年)														

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東接線北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)(注)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日		
採取時刻	8:10	8:05	7:45	7:30	7:35	7:05	7:03	7:01		
Cs-134 (約2年)	ND(0.53)	ND(0.40)	ND(0.39)	ND(0.54)	0.64	ND(0.52)	ND(0.53)	ND(0.27)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.62)	0.59	ND(0.45)	1.2	11	ND(0.68)	ND(0.58)	0.59	90	10
全β	-	ND(15)	ND(15)	ND(15)	32	8.9	ND(13)	ND(13)		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日	10月18日		
採取時刻	6:57	6:55	7:05	6:59							
Cs-134 (約2年)	ND(0.31)	ND(0.29)	ND(0.26)	ND(0.50)						60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.36)	ND(0.32)	ND(0.25)	ND(0.44)						90	10
全β	ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(13)						60,000	10,000
H-3 (約12年)	-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。
 * 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。
 (注)地下水パイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。
 ※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2019年10月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク K (サンプルタンク K)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2019年10月14日	第三者機関		
採取時刻	7:22	2019年10月14日		
貯水量 [m ³]	570	7:22		
セシウム134	ND(0.40)	ND(0.85)	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.66)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(1.9)	ND(0.39)		
トリチウム	930	1,000	1,500	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:52

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20376報)

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20370報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクH, Jに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <p>一時貯水タンクH</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時16分 ・排水終了 : 14時52分 ・排水量 : 686m³ <p>一時貯水タンクJ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時30分 ・排水終了 : 14時18分 ・排水量 : 566m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

21:00受 ✓

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20377報)

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日20時29分、5号機において、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生時刻 20時29分 ・発生場所 5号機屋外西側トレンチシャワードレンタンク ・警報名称 放射性液体漏えい <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

22:26 等

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20378報)

2019年10月19日22時18分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20377報でお知らせした5号機における漏えい検知器の作動について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当社社員による現場確認の結果、5号機屋外西側トレンチ内配管貫通部より流入していることを確認しました。(このトレンチ内には、1-4号機の汚染水が流れている配管などは、ありません。)</p> <p>なお、流入した水は、床面の堰を通じて6号機廃棄物建屋の地下階に流入し、最終的に滞留水として処理されます。従いまして、屋外への漏えいはありません。</p> <p>現在、流入水の分析をしており、結果が分かり次第お知らせいたします。</p> <p>【公表区分：C統】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。